

計画

## 舟が沈んじゃった

学校法人中沢学園 会津若葉幼稚園（福島県会津若松市） [4歳児]

<事前の様子> プールに手作りの舟を抱えて行く5歳児がとても楽しそうで、「どこに行くの？何するの？」と気になる。次の日、作って遊ぶ中で昨日の出来事を思い出したようで、5歳児のまねをして作り始める子がいる。（計画…4歳児は5歳児の刺激を受けて舟作りを展開するようにし、子ども同士の交流を見通して、環境を準備して保育を進める）

	4歳児の様子（「緑バツジ」とは5歳児のこと）	読み取り
プールで遊ぶ舟作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き箱の蓋をハサミで切り取り、さらにヨーグルトのカップをセロハンテープで貼っている。「先生！これ、舟。緑バツジみたい？」「プールに持って行ってもいい？」と言い、プールの時間、嬉しそうに舟を持っていく。</li> <li>・ 「作ったの？」「緑バツジみたいに？」と興味津々の周りの子に見守られながらプールの水に浮かべる。「ゆらゆら動いてるよ！」プールの波に揺れている様子を見て「海で泳いでる」と喜んでいるが、みるみる濡れて傾いてくる。「あっ、なんか下にさがってきた」「沈んだ！」「テープ取れてるよ」「紙がぶにゃぶにゃだ」「弱いね」と言う。舟は沈んだが、作った本人はニコニコしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 自分たちが乗るといイメージで遊び始めた。</li> <li>* みんなに注目されて嬉しかったようだ。</li> </ul> 
5歳児の舟の秘密を教える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今まで関心がなかった子も、プールで舟を見てから「舟作りしたい！」という気持ちになる。好きな箱を貼り合わせて作り、「舟」のイメージを喜んでいる。</li> <li>・ 舟を浮かべたまま違う遊びをしていたら箱がふやけて破け、みんなの動きに攪拌されてプールの中が大変なことになった。「紙が溶けた！水と混ざっちゃった」「舟がなくなっちゃう」「次にプールに入る人が困るよ」「緑バツジはいつも舟やってるのに、何で溶けてないの？」「強い舟なんじゃない？」「緑バツジだから上手なんじゃない？」と話している。そこで、5歳児の舟の秘密を教えることになる。</li> <li>・ 早速「調査隊」を結成して5歳児の舟を見にプールへ行く。舟がプールで溶けてないか見たり、テープで付けても取れるのは何故なのか聞いたりする。「なんか、いろんな色のテープが付いてる」「煙突とかあるのに、取れてない」そこで、「どうして舟の紙が溶けないの？」と尋ねる。5歳児が「紙使ってないよ！」「これはトレイだよ」「これはイチゴパックだよ」「これは牛乳パックだよ」と話すのを聞き、「牛乳パックって、紙じゃないの？」と考えたり、部屋に戻って材料を探したりビニールテープを保育者に要望したりする。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>* やはり舟が沈んだことは重要ではないようで、「自分も作った舟をプールに持って行ってみたい」という思いが大きい。</li> <li>* 折り紙を使うなど、素材にこだわりがない。模様を描いたり折り紙で飾ったり、「自分の舟」というところがポイントのようだ。</li> <li>* この出来事で、自分たちの舟と5歳児の舟には違いがあることを感じたようだ。ここで5歳児の舟を見ると、今までとは違った発見があるはず。</li> </ul> 
もう一度作る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次の日、数名が前日見たことを思い出し、舟の新作を作り始める。保育者にビニールテープを求めて使う。紙ではない素材も使うが、トイレトペーパーの芯や折り紙など紙を貼ったり、トレイを使ってもセロハンテープで貼ったりする姿もある。</li> <li>・ できた舟をプールに浮かべる。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 聞きしてきたことを、自分なりに考えて活動している。そして、不思議に思う→見たり聞いたり経験したりする→考える→試す→不思議に思う・・・繰り返し確かめて更に次のことを試そうとしている。</li> </ul>

### ポイント

この時期、5歳児が「動く工夫ができる製作」に興味をもつことや、水とのかかわりをねらった計画により、5歳児は舟作りの遊びを展開しています。保育者は4歳児も興味をもち、舟作りを体験して欲しいと願い、そのきっかけや展開の重要な環境として5歳児に焦点を当てて計画しました。異年齢の幼児間の交流により主体性や意欲が増し「科学する心」が育まれる体験に繋がりました。